

【法的根拠】
 日本国憲法
 教育基本法
 学校教育法
 学習指導要領

学校の教育目標
 ○深く考える子
 ○仲よく助け合う子
 ○すすんでやりぬく子
 ○体をしようぶにする子

【地域の実績】比較的低く落ちている。学校への協力体制も前向きである。
【学校の実情】教職員の共通理解の基、教育活動が行われている。
【子供の実態】全体的には落ち着いているが、特別支援が必要な児童が各学年に数名ずつ在籍している。
【教師の願い】豊かな学力と豊かな人間性をもった児童の育成
【保護者の願い】学力、社会性、協調性の定着や個性の尊重

本校の道徳教育の重点目標
 学校教育活動全体を通じて、道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度など、豊かな人間性を育成し、児童の正しい価値観を育てる。

各学年の指導の重点

第1学年及び2学年 ・気持ちのよい挨拶をし、友達と明るく接する。 ・友達と仲良くし、助け合う。 ・生き物をかわいがり、命を大切にす。	第3学年及び4学年 ・友達を信頼し、互いに協力しあう。 ・集団の一員として約束や決まりを守り、進んで働くとする。	第5学年及び6学年 ・お互いの個性を尊重し協力し合う。 ・自分の役割などに自覚を持って行動する。 ・生命がかげがえのないものであることを知り、自他
--	---	---

各教科

国語…言葉で伝え合う能力を高め、互いの立場や考えを尊重する心情を育てる。正しい言語の使い方を学び、相手を思いやる心情を

社会…伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛する心を育てる。人間尊重の視点に立ち、民主的・平和的な国家、社会の一員として、公

算数…物事に対して見通しをもち、筋道を立てて考える力を育て、よりよいものを作り出す態度を育てる。

理科…自然との関わりを通して、自分自身や自分の生活を振り返る体験・活動を行い、生命や自然環境を大切にしようとする態度を育

生活…具体的な活動や体験を通して、自分自身について考えさせ、自立への基礎を養う。動植物の世話や観察を通して、生命を尊重し

音楽…音楽を通して、美しいものに感動する心や豊かな情操をもち、伝統や文化を大切にす心情を育てる。

図画工作…表現や鑑賞の活動を通して、美しいものや気高いものに感動する豊かな情操や個性を尊重する態度を養う。

家庭…家族の一員として、家族を愛し家庭生活をよりよいものにしようとする心情を育てる。

体育…健康や安全に留意する態度を育てる。また、ゲームを通して協力し合う心・公正な態度・ねばり強く努力する態度を育てる。

外国語…時と場に応じた適切な言動ができる力を育てる。また、広い心で自分と異なる意見や立場を大切にす心育てる。

読書科…読書を通して、登場人物の立場や役割等の違いによって考え方や行動の仕方に違いがあることを知り、それに共感したり批

特別の教科 道徳

各学年の重点内容項目

1年
 ・身の回りを整え、わがままをしないで、規則正しい生活をする。
 ・生命を大切にす。

2年
 ・みんなが使うものを大切にし、約束や決まりを守る。
 ・生命を大切にす。

3年
 ・よく考えて行動し、正しいと思うことは勇気をもって 行う。
 ・友達を互いに理解・信頼し、助け合う。
 ・自他の生命を大切にす。

4年
 ・よく考えて行動し、正しいと思うことは勇気をもって行う。
 ・集団の一員として約束や決まりを守り、進んで働くとする。
 ・自他の生命を大切にす。

5年
 ・相手の立場に立ち、人の喜びや痛みが分かる。
 ・社会のために働く喜びを知る。
 ・自他の生命を尊重する。

6年
 ・より高い目標をもち、希望と勇気をもって、くじけず努力する。
 ・社会のために働く喜びを知る。
 ・自他の生命を尊重する。

指導方針
 学校の教育活動全体を通した道徳教育を、補充・深化・統合する。

指導の工夫
 ◇道徳教育目標を具現化する指導の工夫
 ◇年間指導計画に基づいた授業の実践
 ◇主体的な道徳的価値の自覚を促す指導の工夫
 ◇自他の思いを豊かに表現できる授業の創造
 ◇「他とのかかわり」の重点的な指導・資料の選択

外国語活動

・積極的なコミュニケーションを図る(人とのかかわり)
 ・言語と文化の理解を深める。(伝統・文化の尊重)
 ・世界の人と親善に努める。(日本人としての自覚と誇り)

総合的な学習の時間

・興味・関心のもとに粘り強く追求、実践し、自己の生き方を見つめようとする態度を育てる。
 ・様々な体験を通し、道徳的価値の自覚を図る。

特別活動

学級活動…集団の一員としての自覚や、生活をよりよくしていこうとする態度、個性を尊重する態度を育て、相手を思いやる心情を

児童会活動…異年齢集団での活動を通して、年下の友達に優しく接する態度や生活をよりよくしていこうとする態度を育てる。

クラブ活動…異年齢による望ましい人間関係の形成や、個性を伸長する態度を育てる。

学校行事…協力や思いやりの心、公德心を養い、心身の健康や勤労、社会奉仕への態度を育てる。また、個性を尊重し、個性を伸長する態度を育てる

生活指導
 (生活指導部と連携指導の推進)
 ・基本的な生活習慣、学習ルールの徹底
 ・助け合い、協力の指導
 ・自他への思いやり、いじめ撲滅など

環境整備
 ・言語環境の整備
 ・清潔な校舎内外
 ・施設設備の安全整備
 ・信頼に支えられた人的環境

推進体制
 授業改善のための情報交換
 区教研道徳部との連携
 道徳教育情報の伝達
 教材教具等、環境の充実

家庭・地域との連携
 道徳授業地区公開講座を活用し、第五葛西小の道徳教育について地域や家庭に発信していきながら、道徳教育について啓蒙していく。